

令和 6 年度 東京都自立支援協議会の活動方針（案）等について

東京都自立支援協議会は、第 8 期（令和 5・6 年度）テーマ「協議会において合理的配慮による当事者の主体的な参画を推進するとともに、地域課題への取組過程の共有により、地域協議会活動の活性化を図る。」のもと、下記の令和 6 年度活動方針を掲げ、情報発信・情報共有のツールを活用して、令和 6 年度の活動を行う。

記

1 令和 6 年度活動方針（案）

障害当事者からみた地域移行・地域生活支援の課題を共有する。

（提案理由）

これまでは地域移行・地域生活支援に成功した事例にスポットを当ててきたが、令和 5 年度第 2 回本会議での意見を踏まえ、令和 6 年度は、障害当事者の体験や視点から見えてくる地域移行・地域生活の実現の困難さとその支援課題に着目して、年間を通した取り組みを進めていく。こうした取り組みを進める上で、この活動方針を提案する。

2 令和 6 年度活動計画（案）【資料 4】

令和 5 年度と同様に、委員は「当事者参画推進グループ」及び「協議会活性化グループ」に分かれて、それぞれの立場から企画等に携わるものとする。

また、活動の考え方は、【資料 5】のとおり、活動方針を年間通してのテーマと位置付け、グループ編成は昨年度に引き続くものとする。

3 情報発信・情報共有のツール

活動を進めるための 4 つのツール（案）を提案する。【資料 6】

- （1）地域自立支援協議会交流会
- （2）東京都自立支援協議会セミナー
- （3）自立支援協議会連絡会
- （4）東京都内の自立支援協議会の動向（動向集）